看護職の再就職を応援する情報誌　TOKYOナースプラザ Vol.46 2007.9.1

やっぱり看護が好き

リニューアル特別企画
鼎談：やっぱり看護が好き
―復帰して思うこと―

Interview これからの看護
プロフェッショナルとして
知識と技術はいつもブラッシュアップ

おすすめ研修
在宅における呼吸リハビリテーション

ナースバンク求人情報室
インターネットでの研修申込み手順

東京都ナースプラザ

プロフェッショナルとして知識と技術はいつもブラッシュアップ

佐藤 エキ子さん
聖路加国際病院
副院長・看護部長

「現役スタッフの頃は、患者さんに満足のいくケアを提供できたときには看護師になってよかったと思いました。若い看護師にもそういう経験をしてほしいと思っています」

すでに看護師になる前から聖路加国際病院で働きたいと考えていたという佐藤エキ子さん。夢は実現し、患者さんから感謝の言葉を聞くたびに「看護師になってよかった」と思うそうです。

昨年の診療報酬改定で新設された入院基本料、入院患者に対する看護師配置7対1施設基準の取得に向けて、看護師さんは今、ひっぱりだこの状況です。看護師不足がいわれるなかで病院が健全に機能するためには、「選ばれる病院にならなければいけない」と佐藤さんは言います。聖路加国際病院は就職希望者もあり、むしろ買い手市場が続いています。では、選ばれる病院になるにはどうしたらいいでしょうか。

「看護師に選ばれるためには、人材育成プログラムが充実していてキャリアアップにつながる魅力的なシステムをつくることが大切ではないでしょうか」

キャリアアップには、院内教育の充実と、専門看護師や認定看護師等を取得するための研修に出やすい環境づくりが重要。もちろん、労働環境や給与なども条件に入ります。

「今、ワーク・ライフ・バランスといわれていますが、仕事も大切ですし、生活も大切です。両方のバランスをとってキャリアを積んでいくという考え方が、看護師の中にも広まってきているのではないでしょうか」

そのなかにあっても、患者さんに質の高い医療サービスを提供することが最重要。おろそかにできません。看護師として働くうえで大切なことは何でしょうか。

「まず、病院の理念をしっかりと理解すること。看護部の理念は病院の理念に基づいています。これらの理念を理解することは、させられているという受動から、やりがいを持って自分から働くという能動の姿勢につながります。そして、患者さんをよく知ること。人間は誰でも、病気になり入院すると弱い立場になります。したがって、やさしさと思いやり、いたわりの心をもって接することが大切です。さらにプロフェッショナルとして、知識と的格な判断力をもち技術をみがくこと。また、同僚のみならず、他職種とも仲良くできることが大切ですね」

今、東京都ナースプラザでは、育児・介護・進学等の理由で看護の仕事を離れた有資格者を対象に、復職・再就業支援を行っています。

「今は受け入れ側も準備ができていますし、どこの職場でも再教育プログラムをもっています。はじめのうちは、不安は誰にでもありますが、一歩を踏み出すことによって、それは徐々に解消できると思います。日本看護協会では『WE NEED YOU』今あなたが必要です、とキャンペーン中です。東京都ナースプラザでも再就職に向けた研修事業を行っていますし、環境が整っている今、この波に乗り遅れないように、勇気を出してチャレンジしていただきたいですね」

●プロフィール

佐藤 エキ子（さとう えきこ）
聖路加国際病院附属看護専門学校を卒業後、聖路加国際病院に就職。米国オレゴンヘルス・サイエンス大学修士課程修了。聖路加国際病院副看護部長を経て、5年前より現職。
日本看護管理学会理事長、聖路加看護学会理事、日本ストーマリハビリテーション学会評議員、日本褥瘡学会評議員。
著書に『褥瘡ケア・予防・治療・在宅ケア』（へるす出版）『ナースがおこなう静脈注射安全に実施するための知識と技術』（南江堂）など多数。

第2四半期おすすめ研修

在宅における呼吸リハビリテーション
―呼吸理学療法の理論から実践まで―

●対象者：訪問看護等に就業を希望する看護職、訪問看護に従事する看護職、【訪問看護長期研修受講（希望）者】
●1回定員：50人
●実施日時：2007年7月2日（月）9：30～16：30
●開催施設：東京都ナースプラザ（東京都看護協会会館内）
●講　師：千葉哲也先生（玉川病院リハビリテーション科、東京都理学療法師会理事）
●実技助手：梅津美奈子先生（玉川病院リハビリテーション科）

本日の研修は、呼吸障害をもち在宅で療養している方への呼吸リハビリテーションについてです。呼吸リハビリテーションは、肺疾患等により呼吸機能が低下した方にとって、残っている呼吸機能を最大限に活用しQOLを向上させるうえで重要となります。

講師の千葉先生自身が実際に訪問した在宅療養者の事例等を取入れた講義は理解しやすい内容でした。また、二人一組で呼吸リハビリテーションの実技を行うことで、より理解が深まったようでした。実技では、胸鎖乳突筋・斜活筋の触診後、呼吸筋ストレッチ体操、リラクゼーション、スクイージング、肋間筋のストレッチ等を行い、最後に排痰法を実施しましたが、研修生の表情は真剣そのものでした。

訪問看護等の充実により、在宅療養者は今後ますます増加すると思われます。そうした在宅療養者には、日常生活を少しでも楽にそして充実して過ごすことができるような援助が必要とされます。在宅や医療の現場で即、活用できる実技を学ぶことができ、受講生にとって充実した1日となったようです。

① スライドを使った午前中の講義
② 腹式呼吸のグレード評価法の実技
③ スクイージングの実技

ナースバンクの就職応援イベント

1 ナースバンク立川の「体験コーナー」

ブランクのある方、技術的不安のある方のために実技体験、ビデオ学習コーナーを設けています。

体験コーナー：毎週火曜日（予約制）
「採血」「輸液ポンプ」「静脈注射」
ビデオ視聴コーナー：随時受付
「採血・点滴・輸液ポンプ・静脈注射の手技」「薬の知識」

2 就職相談会

施設の方からお仕事の内容や働き方を直接説明していただき、相談もできる機会です。参加料は無料。予約も不要です。HPをご覧いただくか、ナースバンクまでお問合せください。

①ふれあいナースバンク「再就職相談会」
開催時間　13：00～16：00
9月以降開催予定
東京都ナースプラザ：9／14（金）、10／19（金）、11／16（金）、2／15（金）
ナースバンク立川：9／28（金）、11／30（金）、1／18（金）
京王プラザホテル八王子：10／26（金）
府中グリーンプラザ：2／8（金）

②求人施設による「ミニ就職相談コーナー」
開催時間　13：30～16：00
ナースバンク東京：1日1施設（月・金曜日は2施設）
ナースバンク立川：火・木曜日1施設

3 看護師が長く働き続けるために

施設管理者を対象に開催します。
施設セミナー：年2回開催
テーマ：看護職が定着する職場づくり
10／12（金）、2／1（金）

メールマガジン配信希望者募集中！
配信登録は東京都ナースプラザHPで受付けています。

〈出席者〉
大貫 美智子さん
（立川市・高齢者総合福祉施設至誠ホーム柏地域福祉サービスセンター）
又吉 恵理子さん
（練馬区・うちだ内科クリニック）
網野 寛子所長〈聞き手〉
（東京都ナースプラザ）

鼎談 やっぱり看護が好き ――復帰して思うこと

昨年6月に東京都ナースプラザ「再就業6日間総合研修」を受けて、見事再就職を果たしたお二人においでいただきました。

研修を受けようと思ったきっかけや、いま看護の現場に戻ってみて思うことなど、存分に語っていただきました。

復帰を考え始めてから実現するまで

網野 お二人のこれまでについてはプロフィールを参照いただくとして、大貫さん、又吉さん、復帰を考えるようになったきっかけはどんなことでしたか。

大貫 住友クリニックを辞めてから、約10年、間が空いてしまったのですが、去年下の子が3歳になって幼稚園に入りました。私の実家の両親と一緒に住むことになったということもあって、仕事に戻ることを考えました。

又吉 私は専業主婦を十数年間やり、結局ナースの仕事を辞めてから22年経ちました。大学を控える息子を頭に3人の子どもがおり、経済的な部分もあって、働くことを考えました。それならナースをやりたいなと思いました。

網野 大貫さんも又吉さんも昨年6月に「再就業6日間総合研修」を受けられていますね。

大貫 はい。10年もブランクがあって、みんなに追いついていけないのではないかと、仕事に戻るのが怖い気持ちがありました。研修を受けて、少し自信がついてから就職しようと思いました。そのあとも、研修をいくつか単発で受けました。

又吉 再就業のための研修があるのは以前から知っていましたので、まず受講して自信をつけてからということで、やはり去年6月、「再就業6日間総合研修」を受講しました。その後は技術を補うことを考えました。たとえば、2004年から看護師の業務になった静脈注射ですが、私はそれまで採血しかしたことがなかったので、非常に心配でした。そこで、静脈注射の実技体験を3回ほど、ナースバンク立川まで単発で受けに行きました。医療は日進月歩ですので、ほかにも技術と専門知識の研修を受けさせていただきました。

網野 就職活動もナースプラザをご利用いただきましたか。

大貫 はい。「ふれあいナースバンク」に参加しました。自分としては病院で働くつもりでしたので福祉施設はあまり考えていなかったのですが、たまたま自宅近くの福祉施設の方が来ていました。じつは病院で働きたいけれどもブランクがあること、なるべく子どもが幼稚園や小学校へ行っている時間帯で働きたいことなどをお話ししましたら、とりあえず名前だけでも書いてくださいと言われました。その後も研修を単発で受けていたのですが、去年の夏に担当の方から電話があって、「いま看護師さんが足りないので、週に2回、来てもらえないか」というお話をいただきました。職場に戻って徐々に自分を準備していきたいということもあって、週2回だったら

左より又吉さん／網野所長／大貫さん

●プロフィール●

大貫美智子さんブランク約10年
1989年 杏林大学医学部付属看護専門学校卒。同年 看護師免許を取得し杏林大学病院に就職（整形外科病棟勤務）。93年 第一種衛生管理士資格取得。同年 株式会社住友不動産入社、住友クリニック勤務。95年 結婚。同年 夫の転勤により福岡へ。退職を余儀なくされ家庭に入る。97年 第一子出産。2001年 訪問看護師として週3～4回約半年間勤務。03年 第二子出産。06年6月東京都ナースプラザ「再就業6日間総合研修」受講。同年9月 高齢者総合福祉施設至誠ホーム柏地域福祉サービスセンターに就職。現在に至る。

又吉恵理子さんブランク約22年
1977年 日本基督教短期大学在学中、自身の病気をきっかけに看護師を志す。80年 国立相模原病院附属看護学校卒。同年看護師免許取得し聖路加国際病院就職（病棟勤務）。84年 外資系セミナー・コンサルティング会社就職。85年 結婚。88年 第一子を授かると同時に退職し家庭に入る。2006年6月東京都ナースプラザ「再就業6日間総合研修」受講。同年7月 うちだ内科クリニックに就職。現在に至る。

網野寛子所長

とりあえずやってみようと思いました。

網野　又吉さんはいかがでしたか。

又吉　時間が経ってしまうと、元の木阿弥で勇気が出ないかなと思ったものですから、鉄は熱いうちに打てとばかりにパソコンを通じてナースバンクに毎日アクセスしていました。1週間しないうちに、自宅から自転車で4～5分のところの内科クリニックの募集をみつけて、すぐに電話しました。「22年間、ナースの仕事から離れていたのでちょっと心配ですが、受け付けていただけますか」とお尋ねしましたら、「全然心配ありません。まず面接に来てください」と言われてうかがいました。面接で院長先生とお話ししましたが、ブランクは気にしなくていい、最初から手取り足取り教えるとおっしゃってくださいました。そして1週間も経たないうちに採用ということになりました。

ナースプラザを利用してみて

大貫さん

又吉さん

網野　大貫さんも又吉さんも、昨年から続けて仕事ができています。しかも、ときどきはナースプラザへ来て勉強もされているわけですね。お二人とも、再就職してよかったと思っているでしょう?

大貫／又吉　はい！

網野　東京都ナースプラザはいったん離職した方にできるだけ再就業していただくために、インターネットでお仕事探しのお手伝いをしています。あるいは直接相談したい方には来ていただいても対応できる態勢をとっています。同時に、ある程度ブランクのある方には、再訓練のための研修制度の充実もはかっています。実際利用されてみて、率直な感想はいかがですか。

又吉　私はよかったです。皆さんにお勧めしたいと思うくらいです。22年もブランクがあると、仕事はしたいけれども、本当に不安で不安で仕方がなかったのです。そんなときにきちんとフォローしてもらえる研修があるわけですから。単発の研修もあって、自分でチョイスして、足りないと思う部分を補うことができたのも、とてもよかったです。

技術的なことや知識を教えていただいたということもありますが、それよりもポンと背中を押してもらえたことが一番大きかったと思います。一歩を踏み出す大きな助けになりました。

大貫　私もそう思います。

又吉　病院など、施設での研修も受けましたが、行く施設、行く施設で、看護部長さん自ら、最初から教えてあげます、という態度で接していただきましたし、「待っていますよ」という言葉に励まされました。現場では、本当に私たちを必要としている状況があるのだなということを実感しました。

網野　10年、20年離れたら復帰するのが不安なのは当然です。その不安の解消がうまくいって、周りでサポートしてくれる態勢がとれることが重要ですね。

仕事をもって、家庭があってお子さんがいて日常の家事もある。それがうまくできることをワーク・ライフ・バランスといいますが、いまお二人の話を聞いていて、仕事を続けられる条件はご自宅から近い職場というのがありそうですね。

時を経てかなうこと

網野　大貫さん、福祉施設で働いてみて、この後、こんなことをやっていきたいと思っていることはありますか。

大貫　今後も仕事と子育てを両立していきたいと思っています。実際に福祉施設で働いてみましたら、私が求めていた、一人ひとりの方とお話しするということができました。来る方は全員がお年寄りで、どこかしら痛いところや病気をもっている方ばかりです。当初、病院勤務を考えていたのですが、看護は病院だけではありません。入院していない方も、痛いところや病気をもって生活されています。痛いところは温めてみましょうか、マッサージしたらいいかなとコミュニケーションをとりながら、自分ができる範囲のことをさせていただいていると、これが自分が求めていた看護なんだ、という思いがわきあがってきます。働きに行くのがすごく楽しいのです。「ありがとう」という言葉や、「この前よりよくなったよ」という言葉を聞くと、ああ、よかったと思います。そうしたときに、看護師の仕事に戻れてよかったと、充実した気持ちで思います。

1968年長野県厚生連佐久総合病院高等看護学院卒。同年看護師免許取得し佐久総合病院小児病棟5年、慶應病院NICU病棟3年の臨床経験後、77年東京都立公衆衛生看護専門学校保健学科卒。同年保健師免許取得し、練馬区石神井保健所を皮切りに地域保健を8年、東京都衛生局母子保健課など行政に7年携わる。87年国立公衆衛生院専攻課程看護コース修了。93年東京都医療系管理職選考により看護職養成に転じ13年従事。2005年東京福祉大学社会福祉学部卒。02年から都立北多摩看護専門学校校長、05年から都立板橋看護専門学校校長を歴任。07年4月東京都ナースプラザ所長。現在に至る。

網野所長

網野　よかったですね。いまは病院だけではなく、大貫さんのいる福祉施設、あるいは訪問看護、企業、人のいるところすべてに看護の需要があります。うまくフィットすれば、みなさん続けてやっていってくださるだろうと思います。

又吉さんはいかがですか？

又吉　いま私は内科クリニックで働いています。病棟のときは内科勤務で、大人しか相手にしていませんでしたが、患者さんは小児が約7割です。いまは地域の赤ちゃんから高齢の方まで、いろいろな方とコミュニケーションをとることができています。個々の患者さんの話をしっかり聞いてあげる時間があります。患者さんの表情が少しずつよいほうに変わってくる。それを見ていると、開業医だからこそ、こういうことができるのだと思いました。それは、私が病棟勤務の4年間でやりたいと思っていたことでした。いま実際にできるようになったのがうれしいですね。

網野　お二人とも、まさに「やっぱり看護が好き」ですね。よかったですね。

大貫　仕事を離れていた間に、看護の職場ではない一般社会の中に入って、いろいろな方と出会いいろいろな話を聞き、いろいろな経験をしました。それによって、看護師をしていた若いときより、個々の患者さんのことが、少しは理解できるようになったような気がします。コミュニケーションの幅が拡がったということかもしれません。

又吉　そうですよね。たとえば、母親を経験すると、赤ちゃんも平気です。赤ちゃんが泣こうがわめこうが、わがまま言おうが、子育ての経験があるのですから全然困らない。子育てを機に家庭に入る方は多いと思いますが、復帰したときにはその経験も大きな力になります。ナースとしての技術や知識はずっと続けてこられた方にはかなわない部分もありますが、違った意味で、私のやりたかったナーシング・ケアができているかなと思います。

無理せずできるところから

網野　看護師になって社会に出た人たちも、女性であることから結婚や育児で離職しなければならなくなった人たちが大変多くなっています。いったんそうなってしまうと、社会復帰するのが非常に難しい現実もあります。全国では55万人くらいの人たちが潜在化しているのではないかといわれています。復帰されたお二人から、潜在している人たちに送るメッセージはありますか。

大貫　ブランクが長いということで、私も就職するまではすごく不安でした。でも、実際に中に入ってみると、スタッフの方はやさしいし、わからないところはわかりませんと恥ずかしげもなく聞いて、最初からていねいに教えていただきました。ですから、まずは一歩を踏み出す勇気をもっていただきたいと思います。

私には、仕事だけを中心とは考えずに、生活と両立させたいという思いがあります。先ほど、網野所長がおっしゃったワーク・ライフ・バランスということだと思います。現在、看護師の仕事を離れている方も、戻りたいけれども、働ける時間が限られてしまうということがあると思います。独身のときは夜勤も残業もできたのですが、子どもが小さい、見てもらえる両親が近くにいない、家族でなんとかやっていかなければならないとなると、無理して働くと続かないと思います。自分ができるところから始めて、余裕が出てきたら、もうちょっともうちょっとと拡げていかれるのがいいのではないかと思います。私は働き始めて半年以上経ちましたが、やっと少し余裕が出てきました。

又吉　生活も大切ですから、大貫さんがおっしゃったように、できるところからというのが本当にいいなと思います。

思わぬことだったのですが、最近、家族みんなが私に協力してくれるようになりました。私が専業主婦のときは何もやらなかったのですが、進んで家事を手伝ってくれています。

網野　よかったですね。「働く」というのは、単にその人の経済的な安定だけではなく、ハタをラクにする、周りの人たちを楽にするとも言いますね。いきいきと働いていらっしゃるお二人を近くから見ていて、たぶんご家族も安心しているのではないかと思います。

これから先も定年になるまで、あるいは又吉さんなら先生が「もう来なくていいよ」と言うまで、ぜひ働いてください（笑）。

ナースプラザではずっと研修をやっていますので、また何かあったらご利用ください。

本日はありがとうございました。

NURSE BANK

求人情報室

ナースバンクは看護職のための無料職業紹介所です。登録から就職まで無料でサポート!
東京都内だけでも常に2,000件を超す募集があります。
ぜひナースバンクへ登録をおすすめします。
登録は直接ナースバンクに来所されるか、インターネットでe-ナースセンター(URL:www.nurse-center.net)からどうぞ。

バンクに有効登録のある東京都内求人募集数(派遣求人を除く)

●施設の種類	●23区	●多摩地区
医療施設(病院・診療所)	766	343
介護老人保健施設	38	40
福祉等関連施設※	334	152
訪問看護ステーション	168	64
市区町村関連	15	16
学校関連	30	9
会社・事業所	122	13
その他	63	25
総計	1,536	662

※福祉等関連施設:介護老人福祉施設(特養)、デイサービス・デイケアセンター、在宅介護支援センター、ケアハウス・グループホーム、有料老人ホーム、その他社会福祉施設、その他居宅介護支援事業所

看護職の方へ

ナースバンクの窓口では、就業相談はもちろん、こんな働き方がしたい! というあなたの希望に合った求人情報を「キーワード検索」等でお手伝いしています。ネット利用されている方も、ぜひ一度ナースバンクに足を運んでみてください。お待ちしております。

求人施設の方へ

ナースバンクでは現在、バンク窓口でよく問合せのある希望条件を「キーワード」として分類し、求人情報のPR欄に追加していただくことをおすすめしております。
看護職個々の希望に沿った情報提供のためにも、ぜひこの機会に求人情報の見直しとキーワードの追加登録へのご協力をお願いいたします。

窓口でよく問合せのある条件を求人情報のPR欄で「キーワード検索」してみました。

仕事も子育ても充実したい!!

●PRコメント抜粋

●キーワード● 子育て 育児

子育て中の方も安心して働ける職場(募集件数)

医療施設(病院・診療所) 43件　訪問看護ST ……13件
福祉等関連……8件　その他 ……10件

PR ●「子育て」中の方も安心して働ける職場作りを心がけています!

●キーワード● 病児保育

子どもが病気になった時にも安心して働ける職場(募集件数)

医療施設(病院・診療所)21件　訪問看護ST……7件
福祉等関連……1件

PR ●「病児保育」も行っています。
●病児・休日・夜間保育支援制度あります。

もう一度看護を!　生涯現役で頑張りたい!

●キーワード● ブランク

ブランクのあった方でも安心して働ける職場(募集件数)

医療施設(病院・診療所)86件　訪問看護ST……6件
福祉等関連 ……35件　その他……3件

PR ●「ブランク」がある方、ベテラン看護師がフォローいたします。

●キーワード● セカンドキャリア 定年後

中高年の看護職、定年退職後の再就職を歓迎する職場(募集件数)

医療施設(病院・診療所) 7件　その他……1件
福祉等関連 ……15件

PR ●「定年後」の看護職歓迎!(主に60歳以上を対象)

(「キーワード検索」サービスは、現在ナースバンク窓口のみで提供しております。ご了承ください)

ご自宅のパソコンから簡単に
研修の申込みができます。
本誌を持ってパソコンの前に。
では、ナビゲートします。

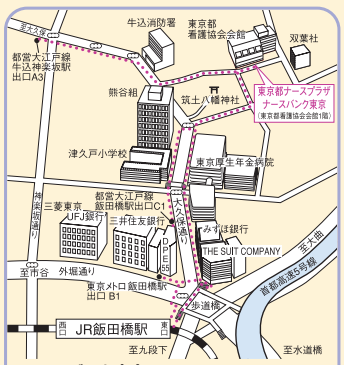
インターネットでの研修申込み手順

1. 東京都ナースプラザHPのトップページ
2. 右上のタグ「研修を希望する方」にカーソルをあて「開催研修一覧」をクリック
3. 「研修計画」画面の「第3四半期」をクリック
【第3四半期研修計画の一覧が表示】
希望研修の「インターネット申込」をクリック
4. 「研修の申込み」画面
【選択した研修科目・実施日時が表示】

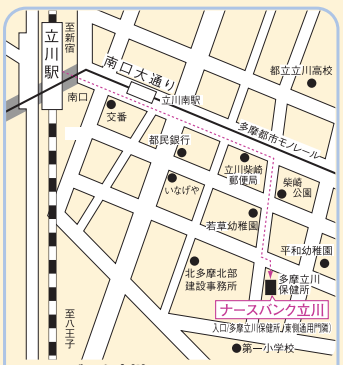
●IDをお持ちの方
ID、パスワード、メールアドレスを入力、「研修を申込む」をクリック

●IDをお持ちでない方
「離職中の方」または「就業中の方」をクリックし、個人登録を行い、ID、パスワードを取得後、メールアドレス入力にて研修申込みが完了します

5. 申込み内容を確認し、「研修を申込む」をクリック
【複数の研修申込み希望の場合は
「研修選択を続ける」をクリックして研修を申込む】
6. 「研修申込み完了」が表示され、申込者のメールアドレスに受付確認メールが送信されます
7. 研修締切日1週間前頃に、受講可否の結果通知を送信させていただきます



ナースバンク東京 TEL03-3359-3388



ナースバンク立川 TEL042-529-7077

ACCESS
- ●JR中央・総武線　飯田橋駅東口から徒歩7分
- ●東京メトロ東西線・有楽町線・南北線　飯田橋駅　出口B1から徒歩6分
- ●都営大江戸線　飯田橋駅　出口C1から徒歩5分
- ●都営大江戸線　牛込神楽坂駅　出口A3から徒歩5分

プレゼント

ナースプラザのオリジナル「エコバッグ」

ナースバンクに求職者登録があって、今年の4月以降に再就職され、求人施設または本人からナースバンクへ採用報告があった方に、ナースプラザから再就職のお祝いと就業継続を願う応援のグッズ、オリジナル「エコバッグ」(写真)をプレゼントしています。乞うご期待！
(「エコバッグ」の絵柄2種類のうち、どちらをお届けするかはランダムとなります。ご了承ください)

つれづれ…

7月に開催された全国ナースセンター事業担当者会議で、看護職潜在化防止のためには職場への定着をはかるとともに、離職後早期の再就業支援が重要であることが示唆された。

日本看護協会で、求人施設側も求職者側も、納得して行動を起こせる根拠を示した冊子を作成したので活用されたいと渡された。赤い表紙の「WE NEED YOU 職場探しサポートブック」は求職者向け情報がてんこ盛り。

再就業を目指す有資格者は、ある程度現実を知っているが、初めて職を求める看護学生は理想と現実の乖離を埋めることができるのだろうか、少々心配になった。

(H・A)

●東京都の木／イチョウ●

表紙のイラストに東京都の木「イチョウ」がかくれています。
みつかりましたか？

イチョウは街路樹としてもよく見かけますが、稀に雌の木が混ざっていることがあります。ギンナンの臭いを考えれば、なにもわざわざ雌の木を植えなくとも、と不思議に思っていましたら、イチョウの性別は発芽から十数年たたないとわからないのだそうです。つまり、育ってみたら雌だったというわけです。でも、これはちょっと昔の話。今の街路樹は性別不明樹に雄の木を接木しているそうです。

東京都ナースプラザ

●ホームページ：http://www.np-tokyo.jp/
●E メ ー ル：np@np-tokyo.jp

TOKYO ナースプラザ やっぱり看護が好き Vol.46（3月・9月の年2回発行）
発行：東京都ナースプラザ　設置主体／東京都　運営受託者／社団法人東京都看護協会
〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町4-17 東京都看護協会会館1階　Tel 03-3359-3355　Fax 03-3260-9066
平成19年9月1日発行
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています